

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院で 診療を受けられる患者さんへ ～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合、または研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名	半導体検出器搭載型心臓 SPECT 装置の検査技術向上に関する研究		
研究実施予定期間	院長が研究実施を許可した日 ～（西暦） 2024 年 3 月		
研究実施診療科	循環器内科、医療技術部放射線科		
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	2016 年 10 月 24 日	
	院長が研究実施を許可した日	2016 年 10 月 25 日	
対象となる方	対象期間内に、当院に通院又は入院した心疾患及び心疾患が疑われた方の中で核医学検査を受けた方		
対象期間	（西暦）2014 年 5 月 ～（西暦） 2021 年 3 月		
当院の研究責任者	所属	循環器内科	氏名 海野 一雅
主たる研究実施機関	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院		
研究の意義	2014 年 5 月に当院に導入された半導体検出器搭載型心臓核医学断層装置（SPECT 装置）は心臓核医学分野では最先端の技術として世界的に注目されていますが、国内でも未だ 10 台程度の稼働であり、その診断技術はまだ正確に理解されていないのが現状です。導入以降のデータを分析することで診断レベルの向上が期待できます。		
研究の目的	国内における SPECT 装置の検査技術の確立と新たな検査技術への対応を可能にすること		
研究の方法	対象となる方において、核医学検査画像と臨床情報を振り返って画像解析を実施し、半導体検出器の診断能と技術力を従来システムとの比較を通して統計学的に検討します。		
研究に使用するもの	対象となる方の核医学検査画像を匿名化した上で使用します。画像診断の背景として診療録から、年齢、性別、心疾患の発症時期、治療中の経過、全身検査所見などの情報も収集して使用します。		
結果の公表	関連学会および論文等で発表予定です。		
個人情報の保護	個人情報は対象者が特定できない形で取り扱い、本研究以外の目的では使用しません。		
研究の資金源	本研究への資金提供はありません。		
利益相反	本研究に関する利益相反はありません。		
問い合わせ先	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科 海野一雅 電話 052-832-1121（代表）		